

83 ミゾゴイ

(ペリカン目)

Gorsachius goisagi

兵庫県ランク: A

繁殖個体群:A 越冬個体群:無 通過個体群:A

環境省ランク: VU

種の概要

日本の本州、四国、九州、朝鮮半島南西の済州島で繁殖し、繁殖後は沖縄、台湾、中国南部、フィリピンなどに渡り、越冬する。低山地の、昼でも薄暗い、沢のある広葉樹林に生息し、単独で繁殖する。沢沿いを中心に、サワガニやカエル類、昆虫類、ミズ類などを捕食する。



写真提供：森田俊司

(性別：不明)

国内分布

北海道、礼文島、利尻島、焼尻島、松前小島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、男女群島、種子島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、西宮市、洲本市、芦屋市、★伊丹市、★相生市、★豊岡市、★宝塚市、★三木市、三田市、丹波篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、★朝来市、★淡路市、宍粟市、たつの市、★猪名川町、★神河町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ ぐら 休息 環境・	局 地的 繁殖	希 少
○	○	○			○	○	○	○	○

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に4-10月に生息し繁殖する。かつては県内の山林の広い範囲に生息していたと考えられるが、1990年代に急減している。2000年頃より県内での観察記録は増えているようであるが、確実な繁殖記録は極めて少ない。

保護上の留意点

本種の営巣や採食の場所となる、山地林や里山の雑木林の保全が必要。